

「平成30年度市場取扱品流通状況調査」の結果について

大阪府中央卸売市場指定管理者
大阪府中央卸売市場管理センター株式会社

大阪府中央卸売市場では、当市場を經由して供給された生鮮食料品等の流通の実態を地域別、業態別に把握するため、平成30年10月6日（土）に、市場取扱品流通状況調査を実施した。

1 調査方法および調査内容

平成30年10月6日（土）を調査対象日とし、その日の取引について、卸売業者、仲卸業者に調査票を配布し回収した。

主な調査内容は、取扱品目ごとの取扱件数、各搬出先の所在地、業種、及び販売量などである。

調査票により回答のあった調査対象日の取扱件数及び数量は以下の表のとおりである。

	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	合計
取扱件数(件)	1,450	739	1,743	486	4,418
取扱数量(kg)	794,369	244,434	165,808	34,143	1,238,754

2 地域別の搬出状況

数量ベースでみた地域別の搬出先割合は、供給圏(※)49.8%（前年比1.8ポイント減）、供給圏以外の大阪府10.6%（同0.5ポイント減）、他府県39.5%（同2.2ポイント増）であった。

供給圏の内訳は、三島地区28.2%、豊能地区4.4%、北河内地区9.1%、その他供給圏8.2%で、前年比は三島地区、北河内地区以外すべて増加した。

他府県の内訳は、兵庫県9.1%、京都府14.0%、奈良県1.3%、滋賀県4.0%、その他の県11.2%であった。兵庫県、その他の県以外すべて前年比で増加した。

種類別では、野菜が供給圏54.5%、供給圏以外の大阪府9.3%、他府県36.2%。果実が供給圏41.6%、供給圏以外の大阪府6.5%、他府県51.8%。生鮮水産物が供給圏41.0%、供給圏以外の大阪府21.5%、他府県37.5%。加工水産物が供給圏41.9%、供給圏以外の大阪府17.2%、他府県40.9%であった。

地域別搬出先割合

(単位: %、ポイント)

地域	種類	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	総計	前年比増減
大阪府	三島地区	31.9	22.8	19.9	21.1	28.2	▲1.8
	豊能地区	4.4	4.1	4.5	5.6	4.4	0.1
	北河内地区	8.8	9.7	8.6	12.6	9.1	▲2.2
	その他供給圏	9.4	5.0	8.0	2.6	8.2	2.2
	供給圏計	54.5	41.6	41.0	41.9	49.8	▲1.8
他府県	供給圏以外の大阪府	9.3	6.5	21.5	17.2	10.6	▲0.5
	大阪府計	63.8	48.2	62.5	59.1	60.5	▲2.2
	兵庫県	7.7	6.6	19.8	7.7	9.1	▲1.1
	京都府	17.0	8.2	8.6	9.9	14.0	7.7
	奈良県	0.8	1.4	3.0	1.6	1.3	0.4
	滋賀県	0.7	15.3	3.3	4.0	4.0	0.2
合計	その他の県	9.8	20.4	2.7	17.7	11.2	▲4.9
	他府県計	36.2	51.8	37.5	40.9	39.5	2.2
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計が合わないことがある。

※供給圏について

府市場の開設に当たり国が指定した開設区域を供給圏としています。

本調査の地域区分は以下のとおりです。

三島地区：吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町
 豊能地区：豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町
 北河内地区：守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市
 その他供給圏：大阪市（淀川区、東淀川区、旭区、城東区、鶴見区）、東大阪市

3. 業態別の搬出状況

数量ベースでみた業態別搬出先割合は、スーパーが56.6%で最も多く、次いで一般小売業者が18.0%、その他（中央・地方卸売市場等）15.5%、加工業者4.5%、飲食業者3.0%、給食業者2.3%であった。

前年比をみると、飲食業者（0.2ポイント増）、その他（6.9ポイント増）に対し、一般小売業者（3.5ポイント減）、スーパー（1.7ポイント減）、給食業者（1.1ポイント減）、加工業者（1.0ポイント減）であった。

スーパーへの搬出割合を種類別にみると、野菜50.9%、果実71.9%、生鮮水産物63.7%、加工水産物44.3%であった。

業態別搬出先割合 (単位：%、ポイント)

業態	種類	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	総計	前年比増減
一般小売業者		17.3	16.5	22.8	23.6	18.0	▲ 3.5
スーパー		50.9	71.9	63.7	44.3	56.6	▲ 1.7
給食業者		3.2	1.1	0.4	0.5	2.3	▲ 1.1
加工業者		6.1	0.7	2.0	7.7	4.5	▲ 1.0
飲食業者		2.9	1.7	5.2	3.7	3.0	0.2
その他		19.7	8.1	5.8	20.2	15.5	6.9
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---

(注) 各項目を単位未満で四捨五入しているため、各項目の和と合計が合わないことがある。

業態別搬出先割合の推移 (単位：%、ポイント)

業態	年									
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
一般小売業者	20.7	18.0	19.3	19.3	13.3	20.4	19.1	17.6	21.5	18.0
スーパー	58.0	58.9	59.6	58.4	66.5	58.6	65.0	61.6	58.3	56.6
給食業者	2.2	3.4	3.3	2.3	2.3	2.6	2.0	2.8	3.4	2.3
加工業者	2.2	3.3	3.6	4.5	1.8	1.5	1.5	2.7	5.5	4.5
飲食業者	1.5	1.6	2.7	3.1	7.4	5.0	3.0	1.8	2.8	3.0
その他	15.4	14.8	11.7	12.4	8.8	11.8	9.3	13.5	8.6	15.5
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

(注) 各項目を単位未満で四捨五入しているため、各項目の和と合計が合わないことがある。

4. 配達状況

配達件数の状況を見ると「買出人の自動車まで」が63.3%と最も多く、次いで「買出人の店舗まで」24.0%、「買出人の配送センターまで」7.9%、「持帰り」4.3%となっている。

「買出人の店舗まで」の割合を種類別で見ると、野菜30.6%、果実28.0%、加工水産物18.7%、生鮮水産物18.4%の順で、青果の割合が高くなっている。

業態別で見ると、給食業者は「買出人の店舗まで」と「買出人の配送センターまで」を合わせると6割を超えている。

仲卸業者の商品配達先割合

(単位:%)

種類・業態		配達	買出人の 自動車まで	買出人の 店舗まで	買出人の配送 センターまで	持帰り	無記入	総計
種類別	野菜		59.9	30.6	6.0	2.9	0.6	100.0
	果実		56.2	28.0	8.4	6.0	1.3	100.0
	生鮮水産物		70.4	18.4	6.9	4.2	0.1	100.0
	加工水産物		57.8	18.7	16.9	6.3	0.2	100.0
	合計		63.3	24.0	7.9	4.3	0.5	100.0
業態別	一般小売業者		75.5	11.4	2.8	9.8	0.5	100.0
	スーパー		64.3	22.1	11.9	1.1	0.6	100.0
	給食業者		39.1	52.7	7.3	0.9	0.0	100.0
	加工業者		36.5	42.3	8.7	12.5	0.0	100.0
	飲食業者		47.8	41.0	4.2	6.8	0.1	100.0
	中央卸売市場		36.3	35.3	12.7	15.7	0.0	100.0
	地方卸売市場		42.0	26.0	8.0	24.0	0.0	100.0
	その他		40.0	14.1	3.5	41.2	1.2	100.0
	合計		62.4	23.3	7.7	6.2	0.4	100.0

(注) 各項目を単位未満で四捨五入しているため、各項目の和と総計が合わないことがある。

5. 加工状況

加工状況を件数からみると、「加工あり」の割合が12.8%であった。「加工あり」の割合を種類別にみると、野菜20.4%、果実10.3%、生鮮水産物5.8%、加工水産物20.1%で、野菜、加工水産物の割合がやや高くなっている。

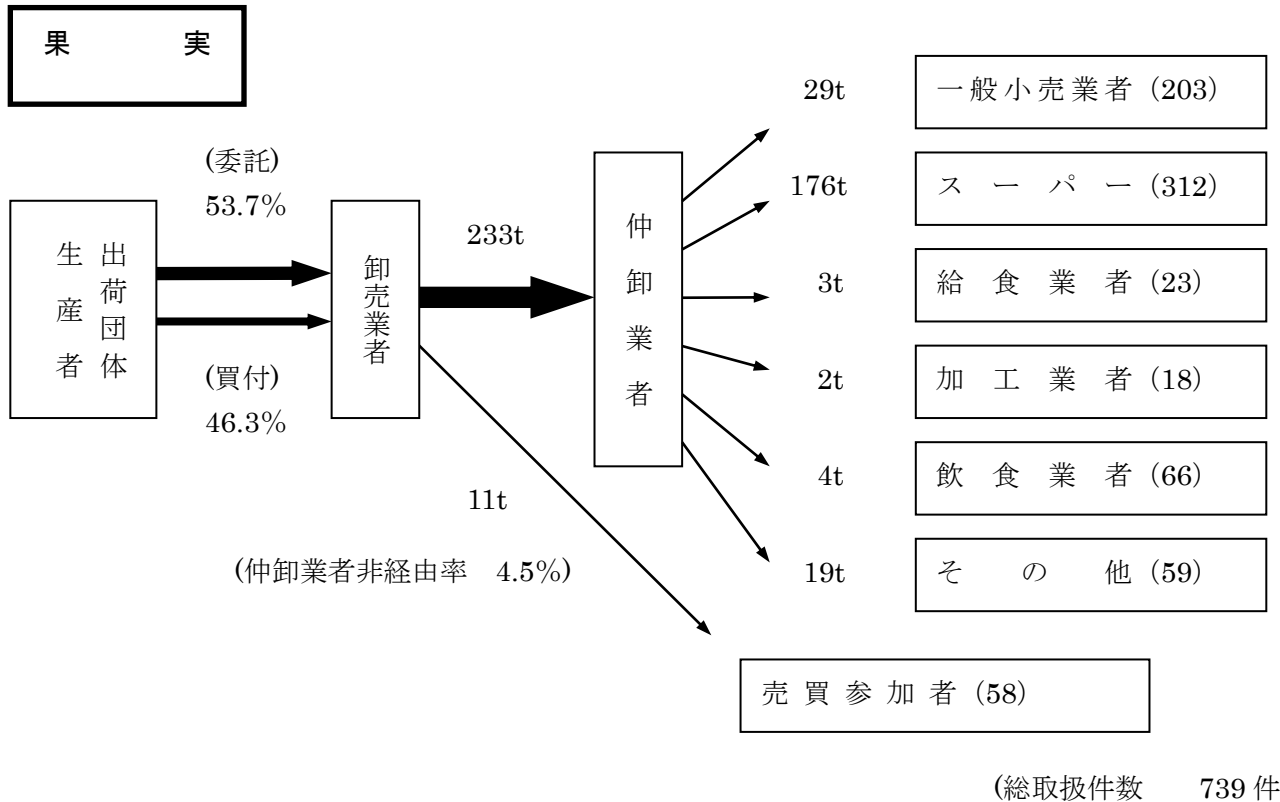
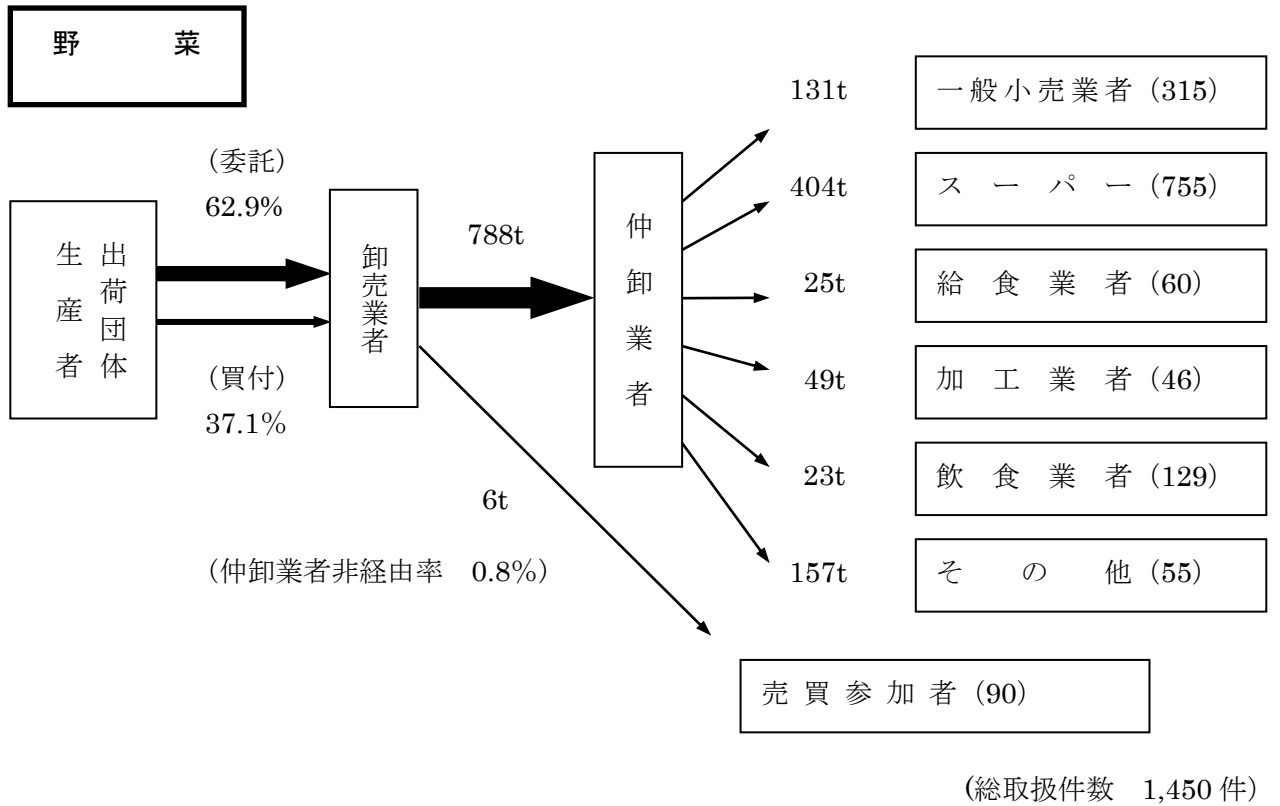
仲卸業者の種類別加工割合

(単位:%)

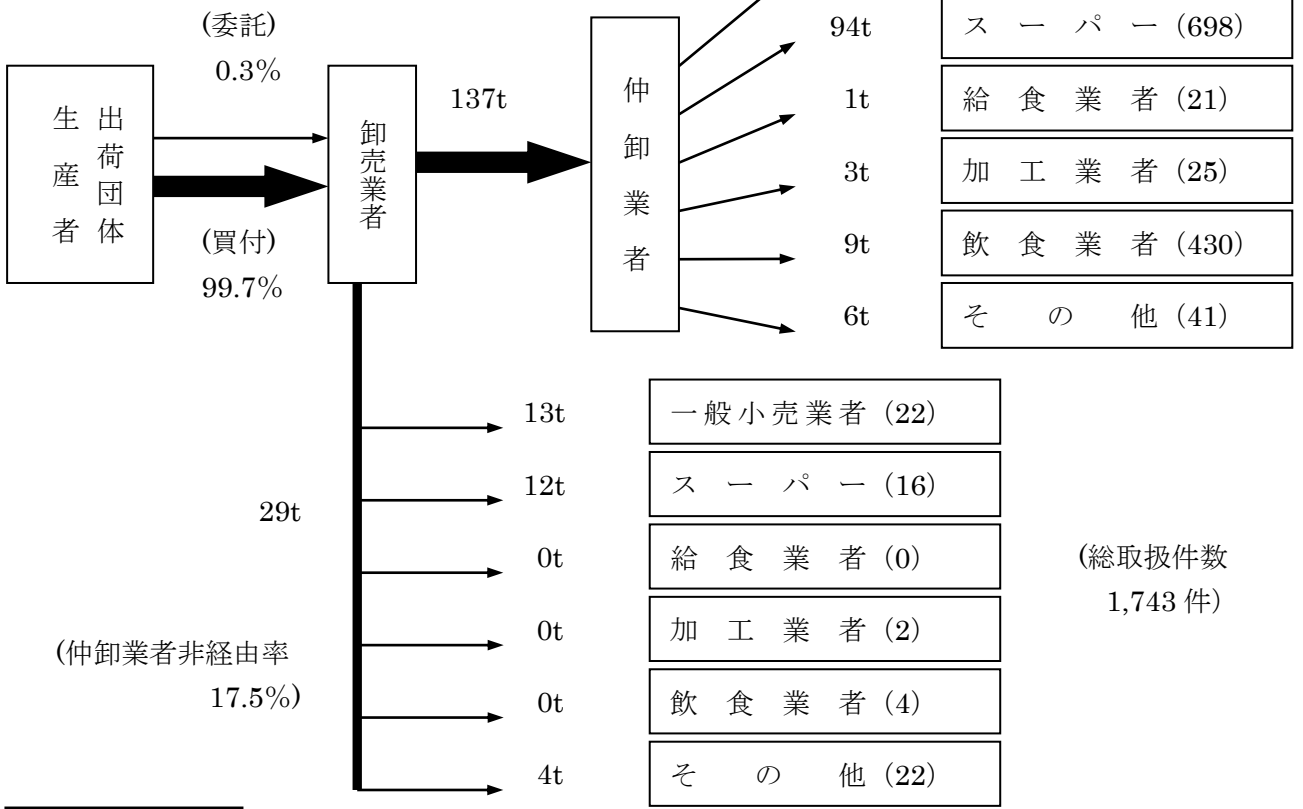
種類	加工有無	加工あり	加工なし	総計
野菜		20.4	79.6	100.0
果実		10.3	89.7	100.0
生鮮水産物		5.8	94.2	100.0
加工水産物		20.1	79.9	100.0
合計		12.8	87.2	100.0

調査日における流通経路

- ※1 () 内は、取扱件数
- ※2 委託・買付割合は平成 30 年 10 月分の割合
- ※3 t 以下は四捨五入(0t は 500kg 以下の場合あり)
四捨五入のため、各項目の和と合計が合わないことがある。



生鮮水産物



加工水産物

